



2病棟

子どもたちの生活のひとコマ



夏の間、2病棟の子どもたちに負けないくらい元気いっぱいビタミンカラーで咲いていたど根性ひまわり15世も、開花から約1ヵ月程を経過した8月下旬には次第に花首を下げて、まるでお辞儀をしているような姿となりました。これは花が咲き終わって種を採取する時期になったこと、まだまだ残暑厳しい日が続いているけれども季節は確実に秋へと移り変わっていることを教えてくれるサインです。

そこで、ずっしりと重い枯れたひまわりにびっしりと詰まった種を、子どもたちと一緒に採取しました。丸々と太った固い種を残し、痩せた種や欠けた種を除くなど種の選別をして、ど根性ひまわり16世、つまり16代目の種を無事収穫でき、代々受け継いでいる命のバトンを来夏につなげることに成功しました。

子どもたちの中には「次、入院してくる自分たちの後輩が今回採れた種を来年の夏に蒔いてくれるんや。私はもうその時は絶対退院しとるから、大役を後輩に託すわ」と話してくれる子もいました。歴代の子もたちとど根性ひまわりを育ててきた経緯を理解し、この夏の園芸活動に責任を持って取り組めた子どもたちに職員は心が熱くなりました。



ところで皆さん、1本のひまわりからは、何個くらい種が採れるかを知っていますか？大きいものだとだいたい2000個以上の種が採れるそうですよ。この話を子どもたちにすると数え出す子もいましたが、残念ながら多過ぎて数えきれませんでした…(笑)。

(保育士 伊藤 真衣)

通所支援事業のひとコマ

暑さもだんだん落ち着いてきて、快適で過ごしやすい日が増えてきましたね。行楽シーズンということもあり、お出かけの予定がある方も多いのではないのでしょうか。季節の変わり目ですので、体調管理には十分注意し楽しんでいきましょう。



さて今回は、通所での「お誕生日会」についてご紹介します。お誕生日近くのご利用日に、ハッピーバースデーの歌を歌いながら楽器を鳴らしたり、年齢の数だけロウソクを立てた大きなバースデーケーキと一緒に記念撮影したりしてお祝いしています。そしてバースデーイベントの後には「ボウリング大会」を実施しています。バースデーケーキのロウソクに見立てたピンを並べて、その日ご利用のみなさんでボウリングを楽しんでいます。なかなか全てのピンを倒すことができず苦戦される方もいますが、皆さんとても真剣な表情で取り組まれており、ピンを倒した後は達成感にあふれた素敵な笑顔を見せてくれます。今後もお誕生日会をはじめとしたさまざまなイベントを通して、利用者さんに少しでも楽しい時間を提供できたらと思います。(児童指導員 森 日奈子)



外来からのお知らせ

休診 [脳神経内科] 11/7(金)・11/14(金)…町野(代診なし)
[眼科] 11/19(水)…樋口(代診なし)

当院の都合で急遽休診が出る場合があります。気になるようでしたら、受診当日、当院までお問い合わせください。

